

科学者委員会学術誌問題検討分科会（第11回）議事録（案）

日時：平成21年6月17日（木）17:00～20:00  
場所：日本学術会議 5-C（1）会議室  
出席者：浅島委員長，山本（眞）副委員長，西郷幹事，玉尾幹事，植田委員，  
深澤委員，谷藤委員，永井委員，林委員，  
事務局：古西参事官，山中参事官補佐，兼平専門職，鳥生専門職 他

配布資料：

- 資料1 前回議事要旨（案）  
資料2 学術誌問題検討分科会提言（仮）（平成22年4月総会資料）
- 参考1 提言案（第8次案A）（西郷幹事まとめ）  
参考2 提言案（第8次案）（玉尾幹事まとめ）  
参考3 提言案（第8次案B）（西郷幹事まとめ）

議事

1. 前回議事要旨（案）の確認について

浅島委員長より，前回議事要旨について確認を求められ，異議なく了承された。

2. 提言最終案の取り纏めについて

- (1) 浅島委員長より，資料2を基に最終案を作成し，科学者委員会の査読を経て幹事会に提出した後，それぞれの段階における修正要請に对应していきたい旨の発言があった。また，日本発の学術誌のためのプラットフォーム構築が重要であるとの発言もあった。
- (2) 西郷幹事より，参考1を基にWG1関連提言の改定案について説明があった。また，参考1と参考3は内容的には同じであり，章立てが異なるのみである旨の説明があった。
- (3) 玉尾幹事より，参考2を基にWG2関連提言の改定案について説明があった。
- (4) 参考1および参考2にある提言について，以下のように取り扱うこととした。

参考1 提言(1)～(11)

- ・ 提言(1)は具体的すぎるので資料2の表現を基本に表現を軟らかくすべきであるとの意見があり，表現を見直すこととした。
- ・ 提言(2)の「(アーカイブ部分)」を削除してWG2の提言とマージできるようにすべきであるとの意見があり，削除することとした。
- ・ 提言(3)～(5)はオープンアクセスについての提言であり，第9回分科会でオープンアクセスについては触れないことにしたのではないかとの意見があり，議事録を確認後削除することとした。これに対し

て、「4 喫緊の課題，(3)」にオープンアクセスがあることとの指摘があったが、削除を忘れた結果であるとの説明があった。

- ・ 提言(7)については他の組織によるアクションも起こりつつあり、また「学術誌」ではないので削除すべきではないかとの意見があり、削除することとした。
- ・ 提言(10)は図書館/図書館職員について書かれており、各大学の方針にも関わることであり、また今までそれに触れてこなかったので唐突な提言は削除すべきであるとの意見があり、削除することとした。
- ・ 浅島委員長より、WG2の提言を前面に出してコンソーシアムの設立を中心に纏めたい、WG1の提言で使える要素はコンソーシアムの機能に入りたい旨の提案があり、一部不安視する意見もあったが、そのように纏めることとした。
- ・ 浅島委員長の提案に従い、提言(11)の内容はWG2で提言するコンソーシアムの機能に含めることとした。

#### 参考2 提言(1)－(4)

- ・ 発信力強化のための提言であり、基本的にはこの方針でよいが、WG1のからの提言もこれに含めて、受発信強化の提言とすることとなった。
- ・ それを受けて、参考1中の、提言項目(1)後半部分、(11)に記載の各種システムソフトウェア開発に関する内容を組み込むこととした。
- ・ 参考2の(2)に図書館、学協会の役割を強調する下記の文言を追記することとした。「このミッションを達成するために、図書館、学協会と連携する」
- ・ コンソーシアム設置案(p20)の「案2」は削除する。
- ・

### 3. 今後の進め方について

- (1) 改訂版の作成を、林委員にお願いし、WG2委員間で最終提出版案を作成。
- (2) 6月23日までに分科会で査読を終える。
- (3) 科学者会議の査読はメールで行い7月9日には完了。  
査読コメントにたいして、分科会委員で対応。
- (4) 7月22日には幹事会に提出。
- (5) 幹事会からのコメントへの対応はメールで行う。

以上